

（第一面）

認定低炭素建築物新築等計画に基づく低炭素建築物の新築等が完了した旨の報告書

年 月 日

東近江市長 様

認定建築主の住所又は
主たる事務所の所在地
認定建築主の氏名又は名称



認定低炭素建築物新築等計画に基づく低炭素建築物の新築等が完了したので、東近江市都市の低炭素化の促進に関する法律施行細則第12条の規定により報告します。

記

- 1 低炭素建築物新築等計画の認定番号 第 号
- 2 低炭素建築物新築等計画の認定年月日 年 月 日
- 3 認定に係る建築物の位置
- 4 建築確認年月日及び番号 年 月 日 第 号
- 5 確認検査済証交付年月日及び番号 年 月 日 第 号
- 6 計画に従って建築物の建築工事が行われたことを確認した建築士

(級) 建築士 () 登録第 号
住所
氏名

(級) 建築士事務所 () 知事登録第 号
名称
所在地

- 7 工事中の軽微な変更の内容

※ 受付欄		※ 決裁欄	
年 月 日			
第 号			
係員印			

- 注1 認定建築主が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記載してください。
- 2 認定建築主の氏名（法人にあっては、その代表者の氏名）の記載を自署で行う場合においては押印を省略することができます。
- 3 ※欄には、記入しないでください。
- 4 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

(第二面)

工事の完了を確認した状況

	照 合 内 容	照 合 を 行 っ た 設 計 図 書	設 計 図 書 の 内 容 に つ い て 確 認 し た 事 項	照 合 方 法	照 合 結 果 (不 適 の 場 合 は 認 定 建 築 主 に 対 し て 行 っ た 報 告 の 内 容)
熱の損失の防止に関する事項	配置計画及び 平面計画				
	外壁、屋根、床、窓等 の開口部の断熱性能				
	窓からの日射による 熱負荷の低減				
	気密性の確保※				
	防露性の確保※				
	暖房機器等による室内 空気汚染の防止※				
	防暑のための通気経 路の確保※				
一次エネルギー消費量に関する事項	空気調和設備				
	照明設備				
	給湯設備				
	昇降設備				
	その他				
備 考					

- 注 1 ※欄は、住宅の用途に係る建築物のみ記入してください。
 2 第二面に記載すべき事項を含む報告書を別に添付すれば、第二面に記載する必要はありません。
 3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。